



ぞうぐみだより

2024年6月3日 発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ2

「先生、沖縄地方が梅雨に入ったよ～」

子どもたちの元気な声が響いています。折に触れて、お天気について話し合う場を設けていたこともあり、子どもたちからニュースで見たり聞いたりしたことを知らせてくれるようになり朝の会などで話題にしていました。そして、梅雨入り宣言されるかもしれないその日から、クラスで話し合う時間や写真などを通して子どもたちの思いを文字にして書き込む活動を楽しんでいます。そんな時、「台風1号が発生するかもしれません」というニュースにも興味、関心を持ち早速知らせてくれるなど自然事象について意識をするようになっていきますよ。そんな子どもたちの元気な笑い声に太陽が顔をのぞかせてくれる事に期待し、梅雨の合間の晴れた日には、園周辺を探索しながら今の時期ならではの自然を見たり感じたりして季節の変化を楽しみたいと思います。



【今月のねらい】

- ★気の合う友だちと目的を持ちながら遊びを楽しむ。
- ★梅雨期の健康や衛生について関心を持ち、快適に過ごすと共に、梅雨期の自然や動植物への関心を深め、遊びに取り入れる。
- ★内科、歯科検診などをとおして自分の体や健康に関心を持つ。

☆彡 プラネタリウム見学会 ☆彡

7月7日は七夕です。七夕の日を前にプラネタリウム見学にバスを利用して行くことを子どもたちに伝えると「プラネタリウムってなに?」「いつ、いくの?」「バスに乗ったことあるよ」などと体験したことのある子どもたちの声にすごく盛り上がりました。ぞう組になって初めての園外保育でもある為、みんなで計画を立て、公共の場を利用するためのマナーなども一緒に考えながら準備する楽しさも味わいたいと思います。詳細は、改めてお伝えしたいと思いますので、ご家庭でも公共でのマナーなど一緒に考える機会を設けてみてはいかがでしょうか



～梅雨入り宣言～

5月22日、例年より遅い梅雨入りでした。梅雨入りを期に自然現象について皆で考える活動に取り組んでいます。文字への興味、関心もつよく見られるため、それぞれが思う「梅雨」について言葉にする!文字にする!機会を活動や遊びを通して意識できるようにしていきたいと思います

